

平成23年度

杉並区環境白書



平成23年9月



はじめに

～ 新たな時代に向けた取組みと環境白書～

本年3月、東北地方を襲った未曾有の大地震と大津波は、人々の日々の営みを一瞬にして崩壊させました。また、東京電力福島第一原子力発電所の事故は、自然災害に対するリスク管理のあり方とともに、原子力発電に依存した我が国のエネルギー政策そのものを問う結果となりました。さらに電力危機によって、電力使用制限令が発せられるなど、エネルギーに関する日本の変革が求められていると言っても過言ではない状況です。今、原子力発電への依存度の低減とともに、安全な再生可能エネルギーの普及や省エネルギーが社会的に注目を集める中、私たち一人ひとりが将来に向けて、改めて、意識や生活スタイルを見直していく必要があるのではないのでしょうか。

今後とも国の動向を注視していく必要がありますが、原子力発電の安全性を前提とした従来のエネルギー政策を見直すとともに、地域においても自然の力を暮らしや事業活動に活かし、エネルギーの自給能力を高めることで、災害にも強く、持続的発展が可能な地域社会づくりが強く求められているといえます。

杉並区では、現在、新たな基本構想及び総合計画の策定作業を進めていますが、基本構想審議会においても、今後の環境政策として再生可能エネルギーの利用拡大など地域エネルギー対策が重要なテーマになるとともに、区民、事業者、環境団体、研究機関等との連携のあり方が大きな課題として指摘されています。言うまでもなく、環境政策を区民と行政が連携して推進していくためには、環境に関する課題を共有し、同じ目標に向けて行動することが欠かせません。

杉並区環境白書は、昨年発行した白書に対してお寄せいただいたご意見やご指摘を基に必要な改善を加えるとともに、喫緊の課題である地域エネルギー問題などにも言及しています。

本書が、杉並の環境の「今」を共有し、区民とともに「明日」を考える一冊として一人でも多くの区民の皆さまに手にとってご覧いただければ幸いです。

平成23年9月

杉 並 区

目 次

第1章 環境基本計画による施策の検証と今後の基本的方向	1
～平成22年度の取組みを中心として～	
1 省エネルギーで質の高い生活の定着をめざして	3
(1)太陽光発電機器等の助成	4
(2)省エネルギー対策の徹底	5
2 暮らしに「もったいない」の心を活かして	7
(1)分別方法の変更と取組みの成果	7
(2)集団回収の促進	8
(3)事業系ごみ処理券における貼付の適正化	9
(4)杉並清掃工場の建替え	10
3 連続したみどりと美しく魅力ある個性豊かなまちなみを広げるために	11
(1)みどりの基本計画改定	12
(2)杉並区景観計画	12
(3)「桃井原っぱ公園」開園	13
(4)民有地のみどりの保護・創出	13
4 環境に対する意識が高く行動力のある人材を育むために	14
(1)中学生環境サミット	14
(2)区民主体によるみどりづくり	15
(3)すぎなみ環境情報館	16
(4)レジ袋削減の取組み	17
(5)生活環境の改善	17
第2章 環境基本計画における施策等の進捗状況	19
1 杉並区環境基本計画の概要	20
2 環境目標・成果目標の達成状況および施策の取組みの現状	23
基本目標 持続的発展が可能なまちをつくる	23
基本目標 区民の健康と生活環境を守るまちをつくる	27
基本目標 自然環境が保全され、さまざまな生き物が生息できるまちをつくる	34
基本目標 魅力ある快適なまちなみをつくる	43
基本目標 区民、事業者、区がともに環境を考え、行動するまちをつくる	48

第3章 区を取り巻く環境の実態	53
～主な環境測定数値と施策の定量的成果～	
1 地球温暖化対策の推進	54
住宅用太陽光発電システム機器の導入助成金交付実績	54
マイバッグ等持参率	54
2 清掃・リサイクル	55
ごみ収集量・資源の回収量	55
3 公害の防止	56
大気・水質・騒音等測定室一覧	56
大気測定（年間平均値）一覧	56
光化学スモッグ注意報回数の経年変化	57
酸性雨（雨水の水素イオン濃度最小値）の経年変化	57
水質測定（年間平均値）一覧	57
発生源別苦情受付件数の年度別推移	58
現象別苦情件数割合の年度別推移	58
4 緑化推進・自然環境の保全	59
杉並区の緑被率の推移	59
公園の整備状況	59
5 環境美化	60
路上喫煙行為に対する過料徴収実績	60
吸い殻の散乱状況	60
あき地・あき家等に関する相談件数、除草機具貸出の実績	60
ねずみ駆除の相談指導実績	60
カラス対策対応件数	61
衛生害虫等の防除に関する相談指導実績	61
参考資料	63
～平成23年度事務事業等の外部評価（杉並版「事業仕分け」）資料～	
(1)太陽光発電機器設置助成	64
(2)すぎなみ環境情報館	67